

6学年*組社会科學習指導案

指導者 望月 厚見

1 単元 戦国の世から江戸の世へ

2 単元の目標

- ・ キリスト教の伝来、織田・豊臣の全国統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産に関心をもち、進んで調べようとしている。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- ・ 戦国の世が統一され、身分制度が確立して武士による政治が安定したことや、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味などについて思考・判断したことを、年表や文章、作品などに適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- ・ キリスト教の伝来、織田・豊臣の全国統一、江戸時代の始まり、参勤交代、鎖国とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産について、文化財、地図や年表、作品などにまとめることができる。
(観察・資料活用の技能)
- ・ 織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の3人の武将によって全国統一されたこと、江戸幕府によって、世の中を支配するしくみが整えられ、身分制度が確立して武士による政治が安定したことを理解することができる。
(社会的事象についての知識・理解)

3 単元の評価規準

| 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 資料活用の技能 | 知識・理解 |
|--|--|---|---|
| ①信長・秀吉・家康の立場の違いを理解し、3人の武将の天下統一に向けての業績に関心を持ち、調べることができる。 | ①3人の武将の天下統一の働きを基に、それぞれの長所を捉え、天下を統一した立役者について自分なりの考えをもつことができる。 | ①信長の戦いの様子、秀吉の天下統一の様子、家康による江戸幕府の成立などを資料や年表を活用しながら調べ、分かりやすくワークシートやノートにまとめることができる。 | ①3人の武将による全国統一の様子やそれが果たした役割について理解することができる。 |

4 単元の指導について

学習指導要領の第6学年の内容（1）才に、「キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国について調べ、戦国の世が統一され、身分制度が確立し、武士による政治が安定したことが分かること。」とある。そこで、「だれがどのようにして全国を統一したのか」の学習問題により、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三人の武将と江戸幕府について調べ、考え、まとめる学習活動を設定した。三人の武将については、NHK大河ドラマや歴史に関する本などで、名前やエピソードが広く知れわたっている。一つの資料をじっくりと観察し、資料集や教科書から調べたことを出し合う中で自分たちの疑問や知らなかつたことがはっきりしてくる。友だちとのかかわりやみんなで疑問を解決することに適した単元である。（教材観）

実態調査 6年*組*人

- ・授業の中で「なぜだろう」「不思議だ」「調べてみたい」と思うことはありますか。
ある*人 ない*人
- ・これから学習する3人の武将について知っていることを答えて下さい。（複数回答）
織田信長：本能寺の変（*人） 鉄砲隊（*人） 安土城の築城（*人） 長篠の戦い（*人）
桶狭間の戦い（*人）
豊臣秀吉：大阪城の築城（*人） 刀狩（*人） 檜地（*人） 朝鮮出兵（*人）
関白に任命（*人）
徳川家康：江戸幕府を開く（*人） 征夷大將軍に任命（*人） 関ヶ原の戦い（*人）

江戸城の築城（＊人）武家諸法度（＊人）

本学級の児童は、興味・関心が高く、疑問を抱きながら学習に取り組んでいる。特に、自分たちの興味・関心や疑問が生かされた学習問題を基に調べ学習を展開している時は、意欲が高い傾向にある。また、これから学習する武将の知識は、比較的豊富である。これは、3人の武将への興味・関心が高く、自ら進んで本を読んだり、資料を見たりしている児童が多いことが要因として考えられる。しかし、3人の武将のエピソードや業績などを断片的に捉えている児童が多いとも言える。そこで、3人の結びつきや時代背景、政策の違い等を比較したり、関連付けたりすることで、三人の武将の天下統一に果たした役割について考えさせたい。（児童観）

本单元の指導を通して、調べたことを基に自分の考えをもち、相手に進んで伝えようとする児童を育てるようにしたい。具体的には、3人の武将のうち、自分が選んだ一人について、「その人が最も優れている」と考えた根拠を、資料を提示しながら説明する学習活動を設定することで、表現する力を育みたい。（指導観）

5 指導計画（6時間取扱い） ○数字は本時

| 時 | 学習内容・活動 | 関 | 思 | 技 | 知 | 観点別評価規準 |
|---|--|---|---|---|---|--|
| 1 | ・長篠の合戦から3人の武将の関係を知る。 | ● | | | | ・長篠の合戦の様子を、資料や年表を活用して調べることを通して、信長、秀吉、家康の関係や業績に関心をもつ。 【関-①】 |
| 2 | ・全国統一に信長が果たした役割を考える。 | | ● | | | ・信長の戦いの様子を、資料や年表を活用して調べ、分かりやすくノートにまとめることができる。 【技-①】 |
| 3 | ・全国統一に秀吉が果たした役割を考える。 | | ● | | | ・秀吉の天下統一の様子等を、資料や年表を活用しながら調べ、分かりやすくノートにまとめることができる。 【技-①】 |
| 4 | ・全国統一に家康が果たした役割を考える。 | | | ● | | ・家康による江戸幕府の成立等を、資料や年表を活用しながら調べ、分かりやすくノートにまとめる能够である。 【技-①】 |
| 5 | ・家康は、全国支配をどのように固めたのかを調べ、まとめる。 | | | ● | | ・信長・秀吉・家康などの代表的な人物の働きによって、戦国の世が次第に統一されていったことを理解することができる。 【知-①】 |
| ⑥ | ・信長・秀吉・家康の業績を振り返り、それぞれの武将の優れたところを話し合い、3人の中で一番活躍したと思う人物について考える。 | | ● | | | ・3人の武将の天下統一の働きをもとに、それぞれの長所をとらえ、天下を統一した立役者について自分なりの考えをもつことができる。 【知-①】 |

6 本時の指導

(1) 目標

3人の武将の天下統一の働きをもとに、それぞれの長所をとらえ、天下を統一した立役者について自分なりの考えをもつことができる。

(2) 準備・資料

写真資料、画用紙、ワークシート、コンピュータ

(3) 展開

| 学習活動・内容 | 指導上の留意点・評価 |
|--|--|
| 1 学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自分の天下人ランキングを考えよう。</div> | ・長篠合戦絵図や人物年表から、信長・秀吉・家康の3人が同じ戦いに参加していることや、同じ時代に生きてきたことを確認す |

- 2 3人の武将や業績について知っていることをふり返り、発表する。(グループ)

○信長

- ・延暦寺を焼き討ちするなど、反対勢力を徹底的につぶした。
- ・鉄砲を取り入れ、戦いの先法を変えた。
- ・キリスト教を奨励するなど貿易を盛んに行つた。
- ・楽市・楽座を行い商業活動を盛んにした。

○秀吉

- ・検地を行い、米を確実に農民から徴収した。
- ・刀狩りを行い、農民の一揆を防いだ。
- ・朝鮮出兵を行い、領土を広げようとした。

○家康

- ・武家諸法度をだし、武士をしっかりとおさえた。
- ・天下分け目の関ヶ原の戦いに勝利し、幕府を開いた。
- ・大名の配置を工夫し、幕藩体制を安定させた。

- 3 3人の武将のそれぞれの長所について考え、発表する。

(グループ)

【予想される生徒の反応】

- ・信長は、鉄砲を取り入れ、これまでの戦いを変えた。
- ・秀吉は、農民の反抗を防ぐ努力をした。
- ・家康は、武士に対する法律をつくり、従わせた。

- 4 自分の天下人ランキングについて考える。

- ・友達の意見も取り入れ、自分なりの天下人を統率力・軍事力・経済力の三つの視点から考えて、順位付けする。

- 5 本時のまとめをする。

【予想される生徒の記述】

最初は軍事力のある○○だと思いました。しかし、友達の話を聞いて、経済力があれば、武士たちに給料をあげられるし、武器も買うことができると思いました。だから最終的には△△や□□などの政策により経済力が他の武将より高い●●を、ランキングを一位にしました。

る。

- ・「天下餅の歌」、「ホトトギスの川柳」から、3人がリレーするように統一していったことや性格等を理解させるようにする。
- ・色分けした付箋に、性格や政策など3人の武将について知っていることを自分の言葉で書き、3人の武将の業績について、振り返るようにする。
- ・3人の武将について知っていることを書いた付箋をK J法を用いて分類し、3人の武将の業績について整理するようにする。
- ・話合いの時間を十分に確保することができるよう、付箋については、前時に書かせておかせ、本時は作業からスタートするようになる。
- ・順番ごとに、一つ一つ書いた付箋について説明しながら、貼らせていくようになる。
- ・作業がスムーズに進むよう、司会や発表者などの役割分担や作業の手順について明確にし、黒板に掲示するようになる。
- ・話合いがスムーズに進まないグループには机間指導をし、助言する。

- ・3人の武将の業績について、比較したことを関連付け、それぞれの長所について、話し合い、発表させるようにする。
- ・友だちと自分の考えを比較しながら話を聞くように助言する。

評 3人の武将の天下統一の働きを基に、それぞれの長所をとらえ、天下を統一した立役者について自分なりの考えをもつことができる。(思・判・表)

- ・話合いの中で出てきた意見を板書し、児童の思考の手助けになるように助言する。
- ・話合いの結果から、評価の視点を明確にし、根拠をもって、自分の天下人ランキングを考える。
- ・統率力・軍事力・経済力の三つの視点をフーチャートに表し、総合力を分析することで、根拠を明確にできるようにする。

- ・自分と異なる根拠を知ることにより、自分の考えを深め、興味・関心や問題意識を喚起させるようにする。